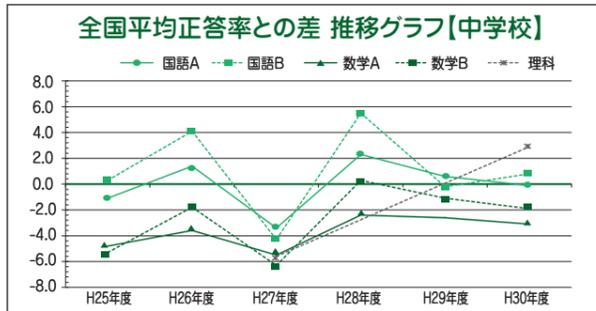
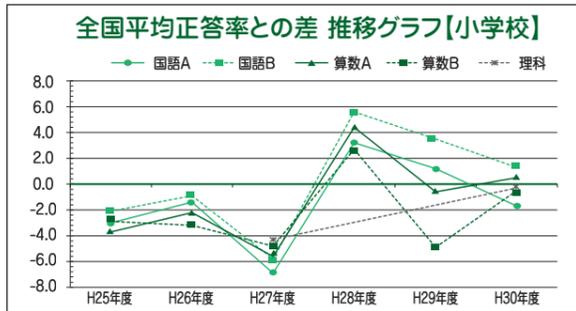
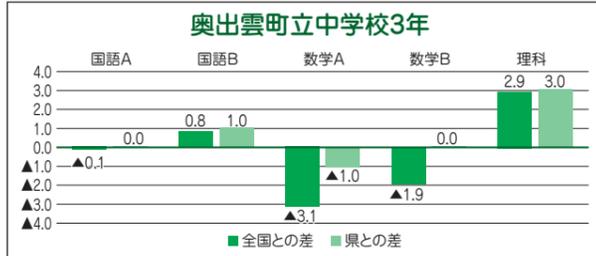
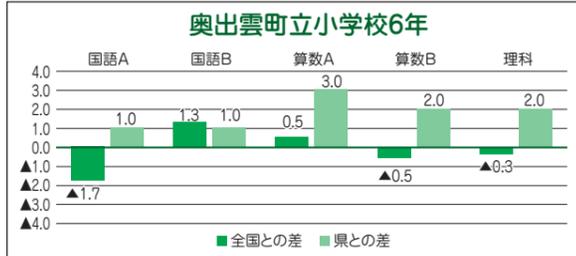


小学校全教科、中学校国語・理科は堅調、中学校数学に課題 ～各校の継続した取組に期待～

1 学力調査結果(平均正答率の比較) ※国語・算数・数学ともに、Aは〔主として知識〕、Bは〔主として活用〕に関する問題

小学校6年 ※県及び奥出雲町の値は整数値で公表されています						中学校3年					
平均正答率	国語A	国語B	算数A	算数B	理科	平均正答率	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
全国	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3	全国	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1
島根県	68.0	55.0	61.0	49.0	58.0	島根県	76.0	61.0	64.0	45.0	66.0
奥出雲町	69.0	56.0	64.0	51.0	60.0	奥出雲町	76.0	62.0	63.0	45.0	69.0
全国との差	▲1.7	1.3	0.5	▲0.5	▲0.3	全国との差	▲0.1	0.8	▲3.1	▲1.9	2.9
県との差	1.0	1.0	3.0	2.0	2.0	県との差	0.0	1.0	▲1.0	0.0	3.0



2 学力調査結果の概要 ※正答率は問題総数に対する正答数を割合で示したものです。小学校国語Aの平均正答率は12問中8.3問で、正答率は69%となります。

小学校6年
 国語B・算数Aは平均正答率が全国平均及び県平均を上回る。
 国語A・算数B・理科は全国平均を下回ったが、県平均を上回る。
 算数B(活用問題)に改善が見られる。

中学校3年
 国語Aは平均正答率が全国平均及び県平均とほぼ同等。国語Bは全国平均及び県平均を上回る。数学Aは全国平均及び県平均を下回る。数学Bは全国平均を下回ったが、県平均と同等であった。平成25年度からの経年推移をみると、平成27年度の小学校6年生は平成30年度の中学校3年生であるが、平均正答率は国語A・B、数学A・B、理科すべてに伸びが見られ、特に国語、理科の伸長が顕著である。引き続き数学に力を入れた取組が期待される。

3 学習状況調査結果(児童・生徒質問紙) ■全国との比較において、比較的大きな差異がみられるもの

小学校6年 ※家庭学習を1時間以上行っている児童は84.9%で、全国平均より18.7%多い。

- ◎今住んでいる地域の行事に参加していますか
- ◎算数の勉強は好きですか
- ◎地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか
- ▲地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか
- ▲算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか
- ▲調査問題の解答時間は十分でしたか(国語A)

中学校3年 ※ほとんどの質問項目で肯定的回答が全国平均を上回るが、読書30分以上は14.6で、全国比-16.3である。

- ◎今住んでいる地域の行事に参加していますか
- ◎家で、学校の授業の予習・復習をしていますか
- ◎家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか
- ◎1,2年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか
- ▲新聞を読んでいますか
- ▲数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか

町立小学校	島根県	全国	町-全国
80.2	69.5	62.7	17.5
75.5	58.2	64.0	11.5
52.4	42.2	41.6	10.8
19.8	20.5	29.3	▲9.5
56.9	59.8	64.4	▲7.5
73.2	72.3	80.0	▲6.8
町立中学校	島根県	全国	町-全国
75.3	48.7	45.6	9.7
77.5	60.9	55.2	22.3
73.0	58.6	52.1	20.9
86.5	76.9	68.7	17.8
12.4	17.2	13.9	▲1.5
91.1	87.2	91.5	▲0.4

【お問い合わせ先】教育魅力課 有線:20-4324 電話:52-2672

平成30年度 奥出雲町成人式



▲誓いの言葉を述べる井上さん

8月15日、奥出雲町成人式をカルチャープラザ仁多で開催し、対象となる平成10年度生まれの168人のうち、93人の新成人が出席しました。
 式典では、井上幹太さん(阿井)が新成人を代表し、「人生は、二度はありません。将来を見据えている人、何かを始めようとしている人、今が大事です。成人という大きな節目に様々なことに挑戦し、より逞しくなった姿を見



▲吾郷静さんによるバレエと吾郷冬樹さんのギター演奏

せていきたいと思います。私たちがこうして集い、成人式を迎えられるのは、私たちが支えて下さった両親や家族、導いて下さった先生方、そして地域の方々、共に歩んだ仲間のおかげです。この感謝の気持ちを忘れず、力強く、優しく、逞しく生きていこうと思います」と誓いのことを述べました。
 式典後は、同級生との談笑や記念撮影などをして、久しぶりの再会を懐かしみました。

講談社「おはなし隊」が訪問
 絵本と触れ合う機会を提供



▲おはなし会の様子

キャラバンカーに約550冊の絵本を載せ、全国の子どもたちに本との出会いを届ける講談社の「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」が8月18日、カルチャープラザ仁多と横田コミュニティセンターに訪れました。
 子どもたちは気に入った本を選び、家族に読んでもらうなどして本との触れ合いを楽しみました。また、おはなし会では読み聞かせにあわせ体を動かしたり、絵に隠れた動物を探したりして盛り上がりました。

県献血推進協議会功労者表彰
 横田ライオンズクラブが受賞

献血の推進に著しい功績があった個人・団体を表彰する島根県献血推進協議会功労者表彰を横田ライオンズクラブが受賞されました。
 毎年、献血バスの受け入れとともに、啓発活動や献血者の動員に努められるなど、献血推進に向けた活動が認められ受賞となりました。

町では移動採血車による献血を年2回(5月、10月)実施しています。今後も多くの方のご協力をお願いします。



故 川島忠善氏 作の日本刀寄贈
 たたら製鉄や循環型農業など
 情報発信に期待!



▲石原さん(右)から日本刀を寄贈

8月7日、阿井地区出身で東京都在住の石原孝友さんが所有していた故・川島忠善氏作の刀剣を寄贈いただきました。また、たたら製鉄や循環型農業などの奥出雲町の地域資源の活用と情報発信に役立ててほしいと多額の寄附もいただきました。

今回、寄贈いただいた刀剣は、奥出雲たたらと刀剣館で展示する予定です。ありがとうございました。